

平成 30 年 9 月 4 日
宇城市教育委員会

学校への ICT 教材（電子黒板等）の導入について

～社会の変化に対応した教育の推進～

本年 6 月、文部科学省において、「2018 年度以降の学校における ICT 環境の整備方針」が取りまとめられ、当該整備方針を踏まえ、平成 30 年度からの「学校の ICT 環境整備 5 か年計画」が策定されています。

このことから、本市では、ICT を活用した学習活動の充実を目的として、今般、市内の小学校全 13 校の 4 年生 18 教室に「電子黒板機能付きプロジェクター」「黒板用マグネットスクリーン」「書画カメラ」の一式、18 セットを購入することとしました。

これにより、動画や画像を用いた授業はもちろんのこと、子どもたち自身の表現活動の際など、様々な場面での活用範囲が広がり、意欲や理解力の深まりなどの深い学びにつながるものと考えています。

本市では、これまで、市内の小学校 5 年生以上及び中学校全学年の全ての普通教室への設置が完了しており、今回の整備で、市内小中学校全普通教室 207 学級のうち、106 学級への設置が完了することとなります。

なお、今回の機器購入は、来年度に計画していましたが、小中学校の教育振興のために、ICT 環境整備として 500 万円の寄付がありましたので、今年度に前倒しで購入することとしたものです。

1 教育の情報化の背景

平成 32 年度から実施される新学習指導要領において、学校の ICT 環境整備と ICT を活用した学習活動の充実が明記されており、小学校プログラミング教育の必修化を含め、小・中・高等学校を通じて、プログラミング教育の充実が求められています。

また、現代社会における急速な情報化やグローバル化といった社会変化を前向きに受け止め、主体的に向き合い、関わり合い、自らの可能性を発揮し、より良い社会と幸福な人生の創り手となるための力を、子どもたちに育む学校教育の実現を目指すためにも、教育の情報化の重要性は一層高まっています。

このような背景から、宇城市教育委員会では、これまで以上に教育の情報化を推進していく必要があると考え、教育の情報化推進計画を策定し、ICT 機器を計画的に導入していきます。

2 電子黒板等の導入（9月補正予算）

（1）歳入（寄付金） 5,000,000 円

（2）歳出（備品購入費）5,000,000 円

「電子黒板機能付きプロジェクター、黒板用マグネットスクリーン、書画カメラ」
18 セット

3 ICT 環境整備に係る導入計画

（1）平成 30 年度

- ・ パソコン室の学習用パソコン 409 台更新
- ・ 学校内サーバ、パソコン室無線 LAN の整備

（2）平成 31 年度以降（予定）

- ・ パソコン室の学習用パソコン 250 台更新
- ・ 学校内サーバ、パソコン室無線 LAN の整備
- ・ 大型提示装置（電子黒板）の導入
- ・ 学習用タブレットの導入（校内無線 LAN 含む）
- ・ 指導者用パソコンの導入
- ・ 校務用パソコンの更新

【問い合わせ先】

教育部教育総務課 井住課長

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL : 0964-32-1907（直通）

FAX : 0964-32-1137